

DRONE FUND が、 地理空間情報アプリプラットフォーム「mapry」を開発・提供する 株式会社マプリーへの出資を実行

DRONE FUND(本社:東京都渋谷区、代表:千葉 功太郎、大前 創希)は、株式会社マプリー(本社:兵庫県丹波市、代表取締役:山口 圭司、以下:マプリー)へ、3号ファンド(正式名称:DRONE FUND3号投資事業有限責任組合)からの出資を実行しました。



【今回の投資について】

マプリーは地理空間情報を取得し、森林管理や林業、農業、防災、地方創生に関する業務で活用するためのアプリプラットフォームを開発しているスタートアップです。

マプリーが開発・提供するアプリケーション「mapry」は、従来のシステムに比べて、安価で簡単にデータの取得・解析が行えるメリットがあります。これまでに、地方自治体や、林業、インフラ関連の事業者などが導入をしてきました。

マプリーと弊社の投資先企業である A.L.I. Technologies が共同で開発を進めてきた「ドローン点検必携アプリ(マプリー点検調査版)～近接3D点群とドローン点検統合スマホアプリ～」は、近畿地方整備局主催のインフラ DX コンペで優秀技術賞を受賞しました。

マプリーのソリューションは、ドローンと組み合わせることにより、測量業務の効率化を実現できる可能性を持っています。

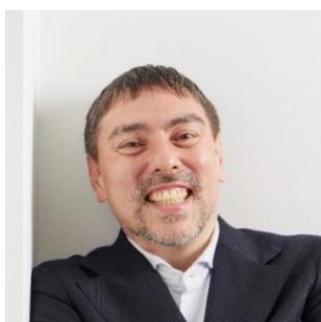
DRONE FUND は、ドローンやフィールドロボットが当たり前のように社会に溶け込んでいる世界、「ドローン・エアモビリティ前提社会」の実現に取り組んでいます。マプリーへの出資により、ドローンの利活用をさらに促進し、DRONE FUND 投資先同士のシナジー、LP 投資家との社会実装に向けた取り組みを加速させていきます。

<マプリー 代表取締役 山口圭司 コメント>



当社は、森林や土木など現場 DX のためのリモートセンシングサービスをはじめ、計測・解析したデータを用いたサプライチェーンプラットフォームの展開を行っております。林業の場合には木材サプライチェーンやカーボン・クレジット、さらには地形等の防災情報において、様々な段階でドローンによる空中計測と人やロボットによる地上計測の双方の利点を活かした安価で容易な計測・解析サービスを提供しています。DRONE FUND とともに、「ドローン・エアモビリティ前提社会」の実現に向けて、新たなリモートセンシングソリューションの普及をとおして、自然資本や社会資本の経済的価値の可視化・最大化を推進してまいります。

<DRONE FUND 共同代表 大前創希 コメント>



私ども DRONE FUND が目指す社会像である「ドローン・エアモビリティ前提社会」で解決したい課題の一つとして、人手不足を補うことが挙げられます。マプリーのソリューションは従来人手がかかっていた作業を大幅に効率化することができ、省人化に寄与しています。ドローンとの組み合わせによって、さらなる DX 化を推進することが可能になります。将来、ドローンが自律的にポートから飛び立って情報収集を行い、その情報をマプリーのソリューションにて集約・解析することで完全無人化を実現できる可能性があると考えています。ドローンの利活用を促進するソリューションであると考え、出資を決めました。

私たちは、「ドローン・エアモビリティ前提社会」の実現に向けて、マプリーの支援を進めていきます。

■マプリー 概要

- 商号：株式会社マプリー
- 代表取締役：山口 圭司
- 所在地：兵庫県丹波市春日町多田 165 番地
- 設立：2019 年 1 月 4 日
- 事業内容：地理空間情報アプリプラットフォーム「mapry」の開発・提供
- ウェブサイト：<https://mapry.jp>

■DRONE FUND 概要

DRONE FUND は、「ドローン・エアモビリティ前提社会」の実現を目指し、ドローン・エアモビリティ関連のスタートアップ投資に特化したベンチャーキャピタルです。1号・2号・3号ファンドを通じて、国内外の合計 64 社のポートフォリオを形成しています。3号ファンドでは、ドローン・エアモビリティおよびその社会実装に資するスタートアップへの投資活動を幅広く展開してまいります。

- 正式名称：DRONE FUND 3号投資事業有限責任組合
- 運営会社：DRONE FUND 株式会社
- 代表パートナー：千葉 功太郎、大前 創希
- 所在地：東京都渋谷区恵比寿三丁目 3 番 6 号
- 設立：2020 年 5 月
- 事業内容：ドローン・エアモビリティ関連スタートアップへの投資及び協業支援
- ウェブサイト：<http://dronefund.vc>

【本件に関する報道関係者様からのお問い合わせ先】

DRONE FUND 広報担当：pr@dronefund.vc